

2011春 東京を 変える

憲法を都政にいかし

子どもと教育を守る 都政の実現を



発行所 東京都千代田区二番町12-1 エデュカス東京(全国教育文化会館) 東京都教職員組合 電話(3230)3891 編集発行人 池田 吉成

1部100円(郵送料別) 組合員の購読料は組合費に含む

モバイルサイトURL http://www.tokyo-uso.net/

ホームページ http://www.tokyouso.jp/ E-mail:tokyoso@zenkyo.org

全教職員配布 都知事選特集



決意表明をする都教組の仲間

みんなで東京の 教育をとりもどそう

東京都知事選挙が、告示まで一週間に迫りました。 今度の都知事選挙は、石原都政の12年間の何となくも転換し、都民要求を実現する都政をめざす選挙となります。

本政策「新しい福祉都市東京」が完成し、反貧困などの課題を越えて、候補者擁立が待ったなしの段階を迎えました。

「唯一やり遂げられなかったと言われているのは、この石原「教育改革」と正面から対峙している私たち都教組と東京の教育運動の力です。

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「唯一やり遂げられなかったと言われているのは、この石原「教育改革」と正面から対峙している私たち都教組と東京の教育運動の力です。

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」



参加者の激励に応える 小池あきら候補

「唯一やり遂げられなかったと言われているのは、この石原「教育改革」と正面から対峙している私たち都教組と東京の教育運動の力です。

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

都政転換の要求を 小池あきらさんに 総結集しましょう



革新都政をつくる会教育リーフ

- 1、地域・職場に「革新都政をつくる教職員会」(名称は任意)をつくり、会員を増やしましょう。
2、支部・地区協・職場で、小池あきら候補の推薦決議をあげましょう。
3、「革新都政をつくる会ニュース」「革新都政をつくる会ヒラ」「革新都政をつくる会政策パンフ」などを活用して、都知事選をめぐる情勢や政策を学習しましょう。
4、いつでも、どこでも、対話の輪を広げましょう。
5、「教育リーフ」を都民に広げましょう。
6、職場で「石原都政12年間の話を」し、子どもと東京の教育、教職員のくらしと権利を守るためにも、都政転換の必要性についての対話を広げましょう。

革新都政実現! 3.3全都教職員のつどい

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

「明日をこの手に」(革新都政の会テーマ曲)がエデュカス東京7Fホールに響きわたるなか、「革新都政実現!」

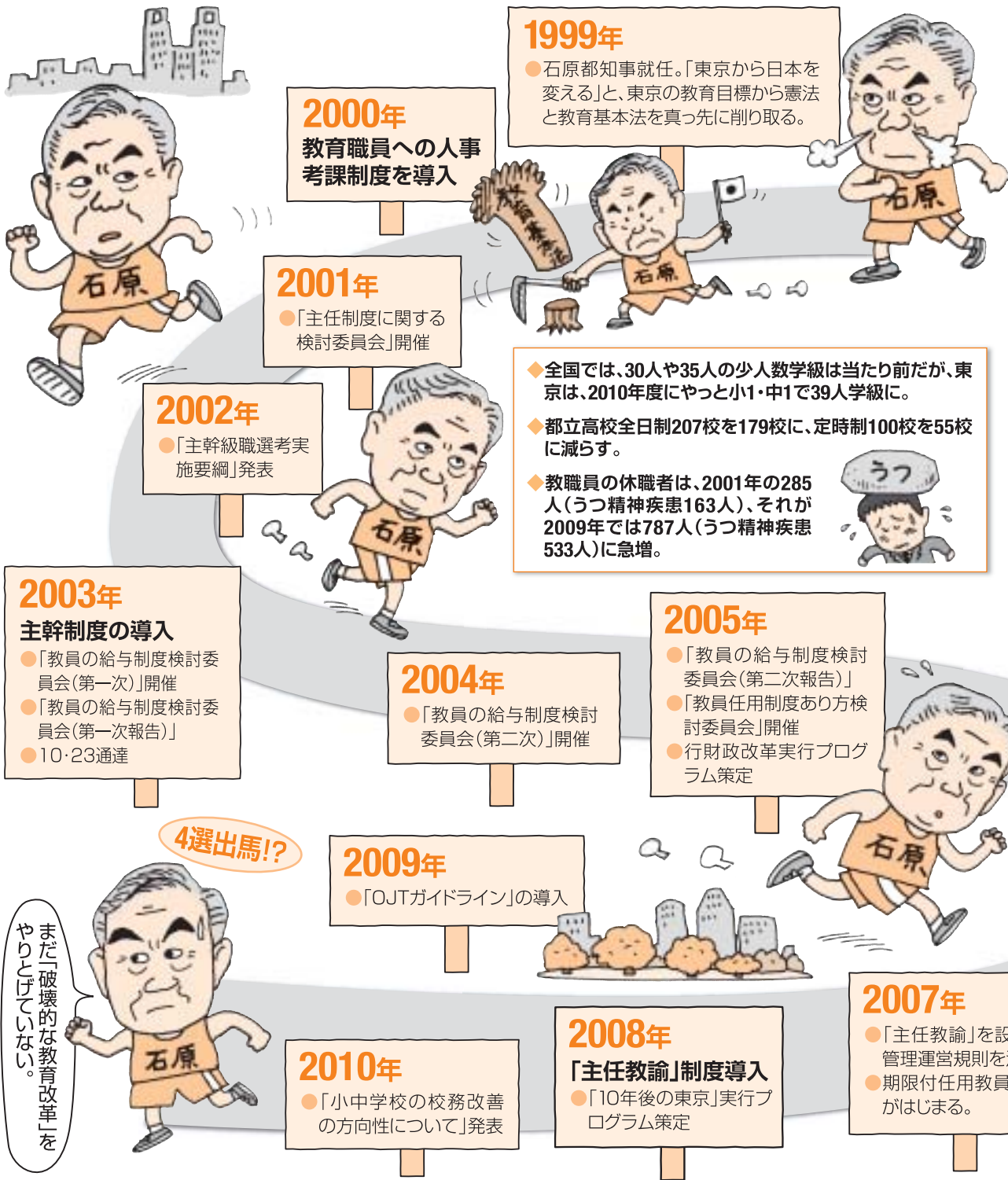
【立候補にあたって】 私は、2期12年の国会議員の活動を通じて、医療や介護、くらし応援のために、時の政府を波及し、さまざまな提案もおこなってきました。住民運動と力をあわせて、国民健康保険証の取り上げをやめさせたり、認可保育所増設のために国有地を活用するなど、都民の願いにこたえる成果も実現しています。

【プロフィール】 1960年6月9日生まれ(世田谷区)。1987年東北大学医学部卒業。小豆沢病院、北病院、代々木病院で勤務。東京民主医療機関連合会(東京民医連)理事。1998年7月から2010年7月まで参議院議員。2011年2月「革新都政をつくる会」から要請を受け、都知事選挙に無所属で出馬表明。医師(消化器内科)、日本科学者会議会員。日本共産党政策委員長。50歳。

チェンジ・石原都政 新しい福祉都市東京へ 都知事予定候補 小池あきらさん

教育破壊の12年間

石原「教育改革」は、学校選択や学力テストを強引し、子どもたちを競わせる「競争の教育」を強引に押し進めてきました。同時に教職員に対する管理統制強化を強いてきた12年間です。都教委は、一貫して教職員に対する人事・賃金制度改革を推しすすめ、「人事・賃金制度改革をもって教職員の意識改革と資質能力の向上を実現しようとする」としています。この12年間で、東京の教育現場からは、教職員が協力・共同したどの子どもも大切にする学校づくりが失われ、強権的な上位下達の学校運営がすすめられています。これが東京の学校から活力を奪っています。



革新都政が実現すれば

- 小・中・高校で30人学級(高校専門学科25人、定時制20人)を一刻も早く実現します。
●すべての子どもにゆきとどいて教育を進めるために、国の計画を繰り上げ、30人学級を実現します。
- ゆきすぎた競争主義教育を是正するため保護者、教職員、子どもを含めた都民参加で再検討を行います。
●新学習指導要領による授業時数増、学力テスト、学校選択制、習熟度別授業、小中・中高一貫校などによる過度の競争教育を是正します。
●希望するすべての生徒に高校進学を保障します。
●教科書採択は、現場教職員の意見を尊重します。
- 「日の丸・君が代」の強制をやめ卒業式や入学式は学校の自主的運営を保障します。

- 障害のある子どもたちの教育条件を改善するために、緊急3カ年計画をつくり実施します。
●障害児学校を増やし、教室不足を解消するとともに、教職員を増やし、障害のある子どもたちの教育を実施します。
●無理な学校統廃合や大規模化をやめ、小規模・地域密着型の整備に切り替えます。
●寄宿舎の廃止計画をやめ、寄宿舎教育を実施します。
- 障害のある子どもや学校に通えない子ども、外国人など、特別な手だてを必要とするすべての子どもを支援する体制を整備します。
- 給付型の奨学金の創設を国に求め、都でも支援体制を創設します。
- 保護者負担の軽減をはかり、私学助成を拡充します。
●幼稚園・小学校から高校まで私立学校経常経費助成を拡充します。
- 多摩の公立小・中学校のクーラー設置を促進するため、東京都が市町村に助成します。

(「革新都政をつくる会」政策パンフより)

都知事選挙

子どもと教育を守る 都教組要求

1 競争と選り分けの教育からどの子どもも大切にする教育への転換を

石原都政の12年間で、競争と選り分けの教育が広がりました。子どもたちは常に意識させられる「競争」に苦しみ、傷ついています。

- どの子どもも大切にする教育をすすめるために、30人学級を直ちに。
- 子どもの貧困解消、教育費の心配なく学べる学校に。
- 教職員の人数を大幅に増やして、ゆきとどいた教育を。
- 「一斉学力テスト」と結果の公表、習熟度別授業の強制など競争と選り分けの「教育改革」をやめ、どの子どもも大切にされる東京の教育への転換を。
- 高校の統廃合を中止し、希望するすべての子どもが高校教育を受けられる条件整備を。
- 私学助成金を大幅に拡充し、安心して学校に通える保障を都の責任で。

2 命令・押しつけ教育をやめ、子ども中心の学校への転換を

- 「日の丸」「君が代」の押しつけを許さず、子ども中心の卒業式・入学式を。
- 学校の教育課程編成権を生かした学校づくりを。
- 「特別支援教育」に名を借りた障害児教育のリストラをやめさせ、障害児学級充実、養護学校の増設を。

3 教職員を競わせる教育ではなく、全力で教育に打ちこめる協力・共同の学校を

- 命令、数値目標、強制で学校と教職員をしぼる教育をやめ、教職員の創意工夫が生きる学校に。
- 教職員の協力・共同を壊す人事考課制度の撤廃を。
- 子どもにゆとりを持って接することができるように、長時間過密労働の解消を。
- 主幹・主任教諭制度を直ちに廃止し、教職員が協力・共同して力が発揮できる学校に。